

## 芸術科「美術Ⅰ」シラバス

教科（科目）	単位数	指導学年	学期	履修	教科書名
芸術（美術Ⅰ）	2	1	全	必修（選択）	高校生の美術Ⅰ（日文）

1 概要及び目標 … 美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める

2 授業の展開と形態 … 1・9組、2・3組、 → 2クラス3展開（美術、音楽、書道）  
4・5組、6・7組、  
8組 → 1クラス3展開（美術、音楽、書道）

3 学習方法 … 課題の設定理由や目標及び留意点などの説明を聞き、計画的に制作に取り組んでいきます。自発的な着想を大切にしながら提示された作例等を参考にしつつ、意欲的に粘り強く取り組んでください。自分なりの思いや考えをもって制作に臨めば、成果は作品に表れます。自身が納得し、愛着の持てる作品作りを目指しましょう。わからないことや悩んでいることは担当教諭に質問したり、周りの生徒に相談したりしてください。しっかり仕上げ、提出期限は守りましょう。

4 成績評価 … 各学期の課題への取り組みを評価の軸に、授業態度、提出課題（作品・ワークシート等）、プレゼンテーション、学期末テスト、用具の準備・片付け等を総合的に判断・評価する。

① 関心・意欲・態度	美術表現・鑑賞に関心を持っているか。表現意欲があり、主体的に制作取り組む態度を持っているか。	・学習状況観察 ・提出課題（作品・ワークシート）
② 発想や構想の能力	表現のために材料の選択や技法の用い方を工夫しているか。自然や物事の見方、またテーマの把握に対して芸術的感受性を働かせているか。	・学習状況観察 ・提出課題（作品・ワークシート）
③ 創造的な技能	作品を造りだすために必要な材料の扱い方や、表現方法を身に付けているか。	・学習状況観察 ・提出課題（作品・ワークシート）
④ 鑑賞の能力	自他の作品の良さを感受し、理解しようとしているか。美術作品について特徴や自分の考えを述べるができるか。	・プレゼンテーション ・鑑賞ワークシート

5 その他（履修上の注意点）

美術は、見ることから始まります。観察する目を鍛えると、世界にあふれる様々な分野の「美しいもの」や「表現されたもの」の面白さに気づけるようになります。そして、自らが創造に関わり造る喜び・表現する楽しさを味わうことで、発想力や情操が育まれ豊かな心を持つことができます。

※作品制作等の活動が授業時間内で終わらない場合、可能な限り放課後も美術室を利用できるようにします。

妥協せず、納得のいくまで試行錯誤してください。

## 6 授業計画

学期	時	制作課題（学習内容）	教科書
1 学期	1	オリエンテーション（美術とは、教科書作品鑑賞）	p2-3 〈美術とは何か〉
	2	拡大模写（マス目を利用した模写の方法について）	
	3	デッサン基礎①（鉛筆の研ぎ方、直線・円の練習）	p128-129 〈鉛筆デッサン〉
	4	デッサン基礎②（形の取り方、陰影・質感・量感）	
	5	デッサン基礎③（背景着彩）	p127 〈いろいろな絵の具〉
	6	デッサン基礎④（プレゼンテーション、鑑賞）	
	7	美術史①（名画44作品についてかるたを使った学習）	p100-124 美術史
	8	美術史②（名画44作品についてかるたを使った学習）	
	9	美術史③（名画44作品についてかるたを使った学習）	
	10	写真①（カメラの使い方、構図・光の表現について）	p142-143 〈写真の基礎〉
	11	写真②（グループ撮影会・鑑賞）	p90-93 〈写真表現〉
2 学期	12	版画①（版画の種類と技法、アイデアスケッチ）	p140 〈版画の種類〉
	13	版画②（版の制作・転写）	p36-37 〈版で表す〉
	14	版画③（版の制作・彫り等）	p31-35 〈浮世絵版画の魅力〉
	15	版画④（刷りの工夫・研究）	
	16	版画⑤（色彩の組み合わせ研究、展示、鑑賞）	
	17	美術史④（名画44作品についてかるたを使った学習）	p100-124 美術史
	18	美術史⑤（名画44作品についてかるたを使った学習）	
	19	美術史⑥（名画44作品についてかるたを使った学習）	
	20	漫画表現①（漫画の表現について）	p40-41 〈漫画の表現〉
	21	漫画表現②（道具の使い方・描き方、つけペン練習）	
	22	漫画表現③（吹出しの効果について、1コマ漫画下書きペン入れ）	
	23	漫画表現④（背景の効果について、スクリーントーン）	
	3 学期	24	陶芸①（塑像と彫像、陶芸の道具・陶土・窯焼成について）
25		陶芸②（荒練り・菊練りの練習）	
26		陶芸③（シーサーについて、アイデアスケッチ）	
27		陶芸④（成型）	
28		陶芸⑤（焼成）	
29		陶芸⑥（プレゼンテーション、鑑賞）	
30		装飾のデザイン①（アイデアスケッチ）	
31		装飾のデザイン②（制作、ラッピング）	
32		ポートフォリオ制作、まとめ・振り返り	p153 〈これからの私と美術〉